



みぢか 身近な こうりゅう きかい 交流の機会



こうりゅう
— 交流のキッカケってなんだろう? —



“ユニバーサルデザイン(UD)”とは…

年齢、性別、国籍、個人の能力等にかかわらず、できるだけ多くの人が利用できるよう生活環境その他の環境を作り上げることです。

ち いき 地域では、さまざまの人

ひと
“いざ” “もしも”
などの災害時や、
子どもや高齢者の
見守りなど

あんしんく 安心な暮らしには

にちじょうてき ちいき
日常的な地域での
ひと
さまざま人とのつながり、
たいせつ
コミュニケーションが大切です



さまざまな人 新宿区の様子

(平成28年度 新宿区の概況)

5人に1人が
65歳以上だよ



12人に1人が
中学生以下の
子どもなんだよ



9人に1人が
外国人です



22人に1人が
障害者手帳を
持っています



さまざまな人の暮らしやすさを目指すこともユニバーサルデザインです

が暮らしています。

- ・商店街

- ・お祭り
- ・イベント

- ・地域の防災訓練



し
あ
知り合うキッカケ、
交流のできる場所など、
地域には、交流の機会が数多くあります

- ・公園
- ・広場

- ・地域センター
- ・図書館
- ・交流サロン



ち
いき
地域とのつながりを大切にしている
イベント(あゆみ祭)に参加して
交流のヒントを見つけました。

イベント(あゆみ祭)に参加して



①

イベントの準備

さまざまな人と
一緒に準備するこ
とで、より多くの
工夫が必要な点に
気がつきました。



工夫した点

- 子どもや車いす使用者も見えるように掲示物、展示物の高さに気をつけました。
- 子どもや日本語（漢字）の苦手な人が読みやすいように、掲示物にフリガナを付け、英語表記しました。



②

声かけ



スタッフが積極的に声かけし、さまざまな人と交
流ができました。来場者から「スタッフから声をか
けてもらうと、気持ちが軽くなる」「話しかけるキッ
カケになる」という声がありました。

来場者とコミュニケーションを取る
キッカケとなるように、笑顔で対応
しました。（参加者談）

み 見つけた あれ・これ♪

あれ
これ♪ ③

こうりゅう
交流



さまざまな人がイベントに来場し、交流していました。

近くに住みながらも、なかなか知り合う機会のなかった人とも交流ができました。（参加者談）



どうぞ！



こちらで
よろしい
でしょうか？



ありがとうございます

何が
ほしいの
かな？

コレ
クダサイ



コラム

ガイドブックシリーズ③
心と心でコミュニケーション

まちの中でさまざまな人と出会ったときに役に立つ
コミュニケーションの方法をまとめた冊子です。



こうりゅううだ 交流を生み出すヒント!

ひと さまざま人と いっしょ 一緒に準備

子どもから大人、外国人、障害者などさまざまな人が企画のときから参加すると、普段気がつかない視点から良いアイディアがでできます。

また、新たな交流が生まれます。



さんか 参加しやすい ば 場づくり

イベントを手伝うときは、『おもてなし』の気持ちを表に出し、地域の人が気軽に参加できる雰囲気に心がけます。

参加者が増えることで、多くの交流が生まれます。



あたら こうりゅうう
新しい交流が生まれるキッカケとし
など)があります。地域づくりのキッ
ちいき



ひごろ 日頃のあいさつ

イベントに参加するだけでなく、日頃からあいさつをしていると、“顔見知り”が増えます。

顔見知りの人がいると、“いざ”という時などに安心です！

さんか 参加してみる

まずは近所で開催されているイベントに参加してみましょう。

近所でも、さまざまな人が生活していることに気がつきます。

イベント以外でも交流が生まれるキッカケになります。



私にもできること

「私にもできること」を書いてみましょう！

（This is a large, light blue rectangular area for writing, with a wavy bottom edge and a row of small circles along its top edge.)

ちいき ぼうさいくんれん しょうてんがい まつ
て地域のイベント(防災訓練や商店街のお祭り
よきかい
力として、とても良い機会になります。

あゆみ祭さい とは

新宿区落合にある障害者福祉施設「あゆみの家」で障害者の地域交流を目的に模擬店、バザー、作品展示、子ども広場がある地域の人を開かれたお祭りです。



ユニバーサルデザイン (UD) 啓発コーナー

あゆみ祭に参加し、UDクイズやグッズを展示し、ユニバーサルデザインまちづくりの普及・啓発を行いました。



(区ではユニバーサルデザイン (UD) の 普及に努めています)

さっし くみんさんか
この冊子は区民参加の
ワークショップで検討しました

あなたもワークショップに
参加してみませんか?



編集・発行 —

新宿区 都市計画部 都市計画課
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1
電話 : 03-5273-3527 FAX : 03-3209-9227

新宿区UDのまちづくり

検索

協力 / 新宿区立あゆみの家
デザイン / 株式会社アーヴポイント・
有限会社レゾナ
イラスト 白玉社 杉野悦子

印刷物制作番号
2016-14-4001

平成29年3月



左のコードは目の不自由な人などへの情報提供に役立てられている音声コードです。横の切れきは音声コードの位置を示します。